

岸和田のおもしろネタがたくさんあるよ！マスを進みながらのしり博士をめざそう！
※手持ちのサイコロとコマを準備してね！

スタート

中央公園は昔は人気の競馬場だった
→P21参照

サイクルピア 岸和田のBMXコースは公式レースもできる本格派
→P42参照

岸和田競輪のマスコットキャラクターの名は？
①チャリオン
②ケーリン
①:25 ②:25

摩湯山古墳
摩湯山古墳は、大阪府内高石市以南で、最大の方後円墳。全国でも36位の大きさで、国指定文化財
→P15参照

明治時代、煉瓦の一大産地だった岸和田。全国に岸煉製煉瓦の建造物が残っている
→P28参照

2マス進む

並松町には忍者がいたと伝わり、幕末の岸和田城下図には「忍町」と地名が書かれている

岸和田市市制が施行されたのはいつ？
①1922年
②1882年
①:25 ②:25

初めて岸和田に誕生した鉄道駅は南海岸和田駅で、1897年に開業した
→P18参照

久米田池
2015年に「世界かんがい施設遺産」に登録された。
★に止まるまで時計回りにぐるぐる回ろう
→P9・22参照

久米田池を築造したのは「奈良の大仏」造立の責任者だった僧の行基
→P9参照

岸和田市の市花は「ばら」で、2022年にはばらサミットが中央公園で開催された

久米田古墳群の古墳のひとつ「女郎塚古墳」は、久米田中学校の敷地内にある

久米田池はたくさんの渡り鳥が飛来する「鳥の国際空港」ともいわれている
→P9参照

岸和田市初の市民プールは野田プール。その開業はいつ？
①2002年
②1962年
①:25 ②:25

「包近の桃」の中で糖度世界一になった桃があり、ギネス世界記録™にも認定されている
→P24参照

市立産業高校 商品開発クラブが「商業高校フードグランプリ2019」で審査員特別賞を受賞した

泉州たまねぎの祖・坂口平三郎について調べてみよう
→P22参照

2マス進む

岸和田城に、かつてあった伏見櫓は京都・伏見城から移築されたもの。廃藩置県により1871年に取り壊された
→P14・17参照

2マス戻る

2000年代前後を中心に大流行した「岸カジ」は、アメカジを基本に祭テイストをプラスした独自のファッション

岸和田市消防本部のマスコットキャラクターの名は？
①きしろう
②わだぼう
①:25 ②:25

江戸初期の岸和田藩主・松平康重が築いた、警備と防犯を目的とした石垣が今も残る場所は？
①上町
②中町
①:25 ②:25

岸和田カンカンベイサイドモールにある「カンカンウォール」はなんと最大斜度135度！
→P42参照

現在の岸和田城の天守閣の中は、その昔、図書館として建てられた
→P14参照

上町では昔、チーゼルという植物の栽培が盛んだった。チーゼルのトゲで織物を毛羽だてていた
→P22参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

5マス進む

もう一度サイコロをふって
■がいたら「グルメコース」に、
■がいたら「歴史コース」に分かれるよ。次の回にサイコロを振りなおして進もう。

歴史コース

市イメージキャラクターのちきりくんの肩書は岸和田市CEO。その意味は「岸和田のC:ちよと・E:ええと・O:おしえたい」

東京2020オリンピックに岸和田出身の選手が出場した種目は？
①スポーツクライミング
②スケートボード
①:25 ②:25

岸和田カンカンベイサイドモールにある「カンカンウォール」はなんと最大斜度135度！
→P42参照

江戸初期の岸和田藩主・松平康重が築いた、警備と防犯を目的とした石垣が今も残る場所は？
①上町
②中町
①:25 ②:25

岸和田城の別名「ちきり城」は、本丸と二の丸を重ねた形が、機織り機を縦糸を巻く器具の「膝」に似ていることから
→P17参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

5マス進む

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

上町では昔、チーゼルという植物の栽培が盛んだった。チーゼルのトゲで織物を毛羽だてていた
→P22参照

現在の岸和田城の天守閣の中は、その昔、図書館として建てられた
→P14参照

市立産業高校 商品開発クラブが「商業高校フードグランプリ2019」で審査員特別賞を受賞した

泉州たまねぎの祖・坂口平三郎について調べてみよう
→P22参照

2マス進む

岸和田城に、かつてあった伏見櫓は京都・伏見城から移築されたもの。廃藩置県により1871年に取り壊された
→P14・17参照

2マス戻る

地蔵浜や旧港地区の周辺施設は、2019年に国土交通省により「みなとオアシス」に登録された

キシビスでは何度でも無料で経営の相談ができる

府道30号 大阪和泉泉南線は通称「13号線」とよばれるが、過去に13号と名付けられたことはない
2マス戻る

「こなから坂」の語源である「小半」は半分の半分という意味。急勾配を直角の4分の1にたとえたもの

岸和田カンカンベイサイドモールにある「カンカンウォール」はなんと最大斜度135度！
→P42参照

江戸初期の岸和田藩主・松平康重が築いた、警備と防犯を目的とした石垣が今も残る場所は？
①上町
②中町
①:25 ②:25

岸和田城の別名「ちきり城」は、本丸と二の丸を重ねた形が、機織り機を縦糸を巻く器具の「膝」に似ていることから
→P17参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

5マス進む

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

上町では昔、チーゼルという植物の栽培が盛んだった。チーゼルのトゲで織物を毛羽だてていた
→P22参照

現在の岸和田城の天守閣の中は、その昔、図書館として建てられた
→P14参照

市立産業高校 商品開発クラブが「商業高校フードグランプリ2019」で審査員特別賞を受賞した

泉州たまねぎの祖・坂口平三郎について調べてみよう
→P22参照

2マス進む

岸和田城に、かつてあった伏見櫓は京都・伏見城から移築されたもの。廃藩置県により1871年に取り壊された
→P14・17参照

2マス戻る

岸和田港
岸和田市は、大阪府内での漁獲量がずば抜けてナンバーワン！
→P26参照

岸和田市でとれる魚介類を言ってみよう！
2マス進む

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

きしわだ自然資料館にある数多の剥製展示は「マニアック博物館」という本の表紙になった

岸和田地区や春木地区で見かける「コンクリート製のこまはこ」は昭和の面影を残す貴重な遺産

天神山町にある義太夫古墳は、捕鳥部属に忠義を尽くした飼いの墓と伝えられている

きしわだ自然資料館にある数多の剥製展示は「マニアック博物館」という本の表紙になった

岸和田地区や春木地区で見かける「コンクリート製のこまはこ」は昭和の面影を残す貴重な遺産

天神山町にある義太夫古墳は、捕鳥部属に忠義を尽くした飼いの墓と伝えられている

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

3マス進む

2022年現在、新調から100年を迎えた現役のだんじりは何台？
①2台
②4台
(1台:1100kg「13号線」(大阪府) ①:25 ②:25)

東葛城小学校では、日本一をめざした大ヒマワリを育てている

牛滝山大威徳寺は大阪府内屈指の紅葉スポット！市外からもたくさんの観光客が集まる
→P19参照

2マス進む

和泉葛城山
和泉葛城山のブナ林は、本州の南限に近い場所にあることから、1923年に国の天然記念物に指定された
→P8参照

牛滝川流域や意賀美神社周辺では、蝶のように羽ばたくハグロトンボが生息している

3マス進む

岸和田産のミカンが2016年に宇宙ステーションに提供された

岸和田地区や春木地区で見かける「コンクリート製のこまはこ」は昭和の面影を残す貴重な遺産

天神山町にある義太夫古墳は、捕鳥部属に忠義を尽くした飼いの墓と伝えられている

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

きしわだ自然資料館にある数多の剥製展示は「マニアック博物館」という本の表紙になった

岸和田地区や春木地区で見かける「コンクリート製のこまはこ」は昭和の面影を残す貴重な遺産

天神山町にある義太夫古墳は、捕鳥部属に忠義を尽くした飼いの墓と伝えられている

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

3マス進む

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

きしわだ自然資料館にある数多の剥製展示は「マニアック博物館」という本の表紙になった

岸和田地区や春木地区で見かける「コンクリート製のこまはこ」は昭和の面影を残す貴重な遺産

天神山町にある義太夫古墳は、捕鳥部属に忠義を尽くした飼いの墓と伝えられている

きしわだ自然資料館で誕生した「チリモン実習」。今では理科の教科書でも取り上げられている
→P53参照

3マス進む

岸和田城の天守は昔は五層だった！
→P14参照

岸和田城の堀と石垣の間にある犬走り。犬走りがある城は数少なく、石垣補強のために造られた、との説がある
→P16参照

上町では昔、チーゼルという植物の栽培が盛んだった。チーゼルのトゲで織物を毛羽だてていた
→P22参照

現在の岸和田城の天守閣の中は、その昔、図書館として建てられた
→P14参照

市立産業高校 商品開発クラブが「商業高校フードグランプリ2019」で審査員特別賞を受賞した

泉州たまねぎの祖・坂口平三郎について調べてみよう
→P22参照

2マス進む

岸和田城に、かつてあった伏見櫓は京都・伏見城から移築されたもの。廃藩置県により1871年に取り壊された
→P14・17参照

2マス戻る

岸和田のおもしろネタがたくさんあるよ！マスを進みながらのしり博士をめざそう！
※手持ちのサイコロとコマを準備してね！

スタート